



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 京都大学國文學論叢 2015, 34

ISSUE DATE:

2015-09-30

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/200840>

RIGHT:

京 都 大 学

國文學論叢

第 34 号



幸田露伴「鷺鳥」の虚実 須田 千里 (一)

小島信夫『抱擁家族』の本文形成 松本 和也 (二七)

——「四十代」・「眼」・「返照」

『蒙求和歌』片仮名本(第二類本)第二種本 本文 (三九)

阿尾 あすか・小山 順子・竹島 一希・蔦 清行

南谷 静香・濱中 祐子・森田 貴之・山中 延之

『鳳城聯句集』訓注稿(一) 楊 昆鵬 (一一五)

中院通茂講『未来記雨中吟聞書草』 解題と翻刻 大山 和哉 (二二九)

中村 健史

平成二十六年度 修士論文要旨 (二六九)

芥川龍之介と卒業論文「Young Morris」 澤西 祐典 (1)

——旧蔵書中のウィリアム・モリス

関連書籍を手掛かりに——



京都大学大学院文学研究科国語学国文学研究室

平成 27 年 (2015) 9 月

前々号（第32号）目次

薄雲巻の「みぎはの水」

——その解釈と機能について——

林 欣慧

『為兼卿和歌抄』「境にしたがひて」考

中村 健史

『文明十六年二月和漢千句』考

——付、第五百韻・三つ物翻刻——

小山 順子

策彦紹巴両吟和漢千句（国会図書館本）

翻刻と解題

楊 昆鵬

中村 健史

平成二十五年 度 修士論文要旨

前号（第33号）目次

萬葉集卷四、五七一「行毛不去毛」の訓詁

葛 清行

古活字版『帳中香』カナ抄集成

山中 延之

葛 清行

平成二十六年 度 京都大学国文学会 研究

発表要旨

日本呉音の全濁の清音化について

呉 英玉

漱石とキッチン―元帥について

小鹿原 敏夫

投稿規定

- 一、本誌は、投稿資格を設けることなく、国語学・国文学に関する論文を広く募集します。
- 一、投稿論文は四百字詰原稿用紙にして四十枚（本誌の頁数で十二頁）以内とし、これを超過した場合、実費をご負担いただきます。
- 一、原稿の採否は査読委員会が決定いたします。採否の問合せにはお答えしないことを原則といたします。
- 一、掲載された論文は原則として京都大学学術情報リポジトリにその全文を公開します。
- 一、原稿の締切は毎年二度、七月・一月の末日とします。
- 一、ワープロを使用した場合は、ソフト名（機種）・四百字詰原稿用紙に換算した原稿枚数を明示の上、電子媒体と印字した原稿を同封してお送りください。電子媒体と印字した原稿は返却いたしません。
- 一、四百字詰原稿用紙二枚程度の要約文を添付してください。
- 一、校正は原則として再校までとします。
- 一、論文掲載の場合は本誌三部を贈呈いたします。それ以上の本誌・抜刷については実費を申し受けます。
- 一、宛先は以下の通りとします。
〒六〇六―八五〇一 京都市左京区吉田本町
京都大学大学院文学研究科国語学国文学研究室内「國文學論叢」編集部

平成二七年九月三〇日 印刷
平成二七年九月三〇日 発行

京都大学國文學論叢 第三四号

編集発行者

京都大学大学院文学研究科
国語学国文学研究室内
「國文學論叢」編集部
〒六〇六―八五〇一
京都市左京区吉田本町
電話 〇七五―七五三―二八二四

印刷者

京都市南区吉祥院池ノ内町10
明文舎印刷株式会社

表紙題字『易林本節用集』より

（京都大学文学部蔵慶長板）